

土地利用のようすを 情報公開、情報発信をしよう

調べたことを整理し、その情報をまとめる能力を養おう。

ほかのグループや学校と情報や意見の交換を行い、これからの環境問題について提案しよう。

準備と注意事項

- 用意するもの：まとめたワークシートまたは模造紙、写真データ、インターネットのできるパソコン
- 注意事項： 情報発信に際して、ネチケットを守り、責任ある情報発信をしよう。個人情報の取り扱いには十分に注意しよう。

進め方

1. ほかのワークで調べた内容をまとめよう。
2. ほかのグループと協力して情報を集めよう。
3. 土地利用マップやワークシートを校内や地域の公民館などで情報公開しよう。
4. Web-GISを利用してインターネット上で情報を公開しよう。ほかのグループや学校との情報交換を通して、今後の課題を見つけよう。

参 考

- 21世紀を生きるきみたちの環境学習プログラム・小学校中～高学年版（島根県・島根大学 2003）
（HP <http://www.pref.shimane.jp/section/kankyo/ecostudy/>）
- 中山間地域研究センター（HP <http://www.chusankan.jp/>）

Web-GISとは...

Web-GISは、島根県中山間地域研究センターが管理する住民参加型のマップシステムのことです。インターネット上の地図に調査結果を入力していくことができ、その情報をどこからでもインターネット上で見るすることができます。マップには、道路地図や地形図、航空写真などもあり、実際の調査場所にデータを入力できます。また、検索の機能もあり、情報を選んで表示することも可能です。

現在、島根県内でもさまざまなマップが制作されています。島根県のほぼ中央部を流れる神戸川について、2002年度より流域の小、中学校が共同で水生昆虫による水質調査を実施しています。2003年度からは、春と秋の年2回の水質調査を行い、Web-GISによる情報公開と他校との意見交換を行っています。



（中山間地域研究センターのホームページより）